

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.6)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	特別養護老人ホーム グレース堺	階数	地上3F
建設地	大阪府堺市堺区京町通20-1、20-2	構造	S造
用途地域	第2種住居地域	平均居住人員	100 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,000 時間/年
建物用途	病院,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年12月 予定	評価の実施日	2013年6月1日
敷地面積	4,112 m ²	作成者	(株)藤田建築設計事務所
建築面積	849 m ²	確認日	
延床面積	2,335 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	86%
③上記+②以外のオンサイト手法	86%
④上記+オフサイト手法	86%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

音環境	2.2
温熱環境	2.6
光・視環境	3.2
空気環境	3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

機能性	2.9
耐用性・信頼性	2.9
対応性・更新性	2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.0

生物環境	1.0
まちなみ・景観	2.0
地域性・アメニティ	3.0

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

建物の熱負荷	2.5
自然エネルギー	3.0
設備システム効率化	4.1
効率的運用	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

水資源保護	2.2
非再生材料の使用削減	2.7
汚染物質回避	3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

地球温暖化への配慮	3.5
地域環境への配慮	2.4
周辺環境への配慮	3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	<input type="checkbox"/> 周囲景観を損なわないように注意し、緑地帯が道路に面するように努力した。 <input type="checkbox"/> 入居者をはじめとし誰もが使いやすく、安全で快適な施設作りとする。	その他 <input type="checkbox"/> 特に無し
Q1 室内環境	<input type="checkbox"/> 庇やカーテンにより日光制御を行っている。 <input type="checkbox"/> 入居者の健康に配慮したシックハウス対策	Q3 室外環境(敷地内) <input type="checkbox"/> 周囲近隣建物と比べ建築高さは高いため、壁面は道路より離隔を確保しまとまりのある緑地を道路沿いに設けた。
LR1 エネルギー	<input type="checkbox"/> 効率良く空調・換気設備を設置している	LR3 敷地外環境 <input type="checkbox"/> 限られた敷地の中、駐輪場は道路からは見えにくいところに設けた。
Q2 サービス性能	<input type="checkbox"/> 入居者をはじめとし誰もが使いやすく、安全で快適なバリアフリーの施設とする。	
LR2 資源・マテリアル	<input type="checkbox"/> 有害物質を含まない材料を使用し、躯体と仕上材の分離がし易く部材の再利用が可能。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 ■LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい



1. 建物概要	建物名称	特別養護老人ホーム グレース堺	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市堺区京町通20-1,20-2の一部、文殊通10-1,20-1	0.8	B-
	主用途/延床面積	病院 / 2,335.48 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	3	● ● ● ● ●
省エネ対策	3	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	2	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減		評価項目	スコア	評価点
	地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.0	3
省エネ対策		評価項目	スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	3
		住居・宿泊部分	3.0	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	2.5		
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	4.1		
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	3.2		
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値	3.0		
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値	2.2		
みどり・ヒートアイランド対策		評価項目	スコア	評価点
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	1.0	2
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値	3.0	
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値	2.0	
安全快適な暮らし		評価項目	スコア	評価点
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値	3.0	3
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値	3.0	
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値	3.0	
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値	4.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	